# オートチャーティスト

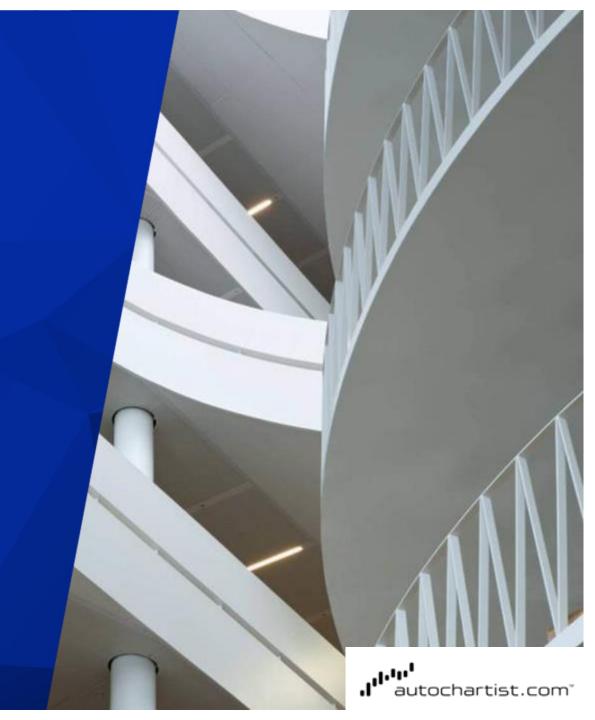
取引シグナルの活用方法 USDJPY(ドル円)の例

#### サクソバンク証券株式会社

第一種金融商品取引業者 登録番号: 関東財務局長(金商) 第239 号

電話: 0120-007-390 | 電子メール: info@saxobank.co.jp







# 取引シグナルの活用について

ウォッチリストには取引シグナルが表示されるように設定されています。 従いまして、ご登録銘柄の取引シグナルを確認することで、取引のタイミングに役立てることができます。

但し、ウオッチリストでは最新の取引シグナルしか確認できません。ひとつの商品に複数のシグナルが発生することは一般的で、異なるタイプのシグナル(時間足やチャートパターンの違いなど)を比較することで、取引の精度を上げることが可能です。有効な取引シグナルを全て確認するには、以下二つの方法があります。

- ・取引概要で確認する。
- ・取引シグナル管理画面で確認する。

また、取引管理画面では、チャートパターンや時間足の条件などで取引シグナルを 絞り込み検索できるので、中上級者にも活用いただけます。

なお、取引シグナルはマルチデバイス対応の取引ツール「SaxoTraderGO」でご利用いただけます。

# 取引シグナル活用のステップ

取引シグナルは取引ツールSaxoTraderGOの「ウォッチリスト」から簡単に確認/操作することができます。

本マニュアルではUSDJPYを例に「ウォッチリスト」からの確認/操作方法を主に、さらに応用として 「取引シグナル管理画面」からの確認/操作方法もご案内もします。また、実際の取引に即した取引シグナル実践編も是非ご活用ください!

## 「ウォッチリスト」で最新のUSDJPY取引シグナルを確認する



最もシンプルにUSDJPY取引シグナルを 確認したいならまずはウォッチリスト

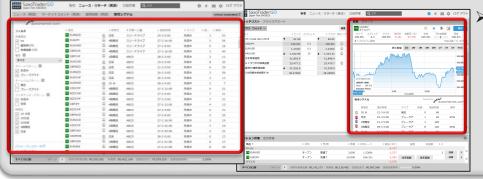
▶ ウォッチリストでUSDJPYの取引シ グナルをモニタリングし、形成され た取引シグナル詳細を表示させるこ とができます。

**P.4** 

USDJPYの全ての取引 シグナルが見たい!

USDJPY以外にも発生している 全ての取引シグナルが見たい!

#### 「概要」あるいは「管理画面」で全ての取引シグナルを確認する



▶ 同じ商品で複数の取引シグ ナルが形成/完成されている 時、ウォッチリスト上では 最新の取引シグナルのみ表 示されます。形成/完成され ているすべての取引を確認 したい場合は概要/管理画面 から確認できます。

P.7-8

この最新取引引シグナ ルの詳細が見たい

> この取引シグナルの 詳細が見たい!

#### 「取引詳細画面」でUSDJPY取引シグナ ルの詳しい内容を確認し、注文する



- ▶ 「ト昇・下落」「チャートパターンの種類」「シグナ ルの信頼度|「完成・完成間近|「目標価格・損切目 安上などの確認
- ▶ 取引画面への注文追加~発注の基本 など

P.5-6

取引シグナル詳細画面と取引画面 についてもっと詳しく知りたい!

#### <詳細画面の詳細説明>

- ・注文の追加方法詳細 P.11
- ・取引画面での発注方法詳細 P.12

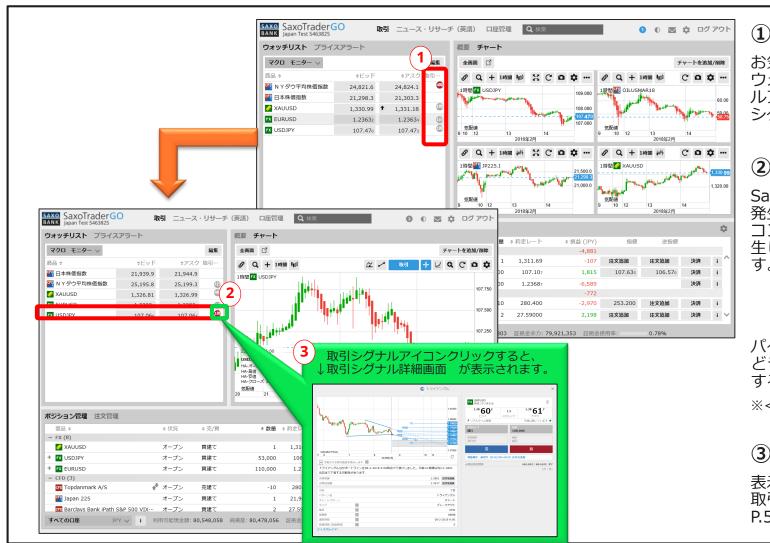
## <取引実践例>

取引シグナルを使ってもっと 取引の実践をしたい!

▶ 取引シグナルを利用し た取引実践例

# 「ウォッチリスト」で最新の取引シグナルを確認する

#### ▶ いつもUSDJPYのプライスをモニタリングしているウォッチリストで、USDJPYの取引シグナルも確認したい!



## ①取引シグナルのモニタリング

お気に入りの銘柄をウォッチリストに入れておくことで、 ウォッチリスト内で該当銘柄のプライスとあわせて取引シグナ ルアイコンのモニタリングができます。今回はUSDJPYの取引 シグナルをモニタリングします。

## ②取引シグナルが発生

SaxoTraderGOのウォッチリストでUSDJPYの取引シグナルが発生しますと取引シグナルアイコンが表示されますので、アイコン上をクリックします。(USDJPYで複数の取引シグナルが発生している場合、最新の取引シグナルのアイコンが表示されます。)

### 発生している取引シグナルのアイコンを確認

パターン検出の基となる時間足や、パターンが完成しているか どうか、そして価格が下落することが見込まれているのか上昇 することが見込まれているのかをこのアイコンで確認できます。

※<参考>アイコンの詳細:オートチャーティストユーザーマニュアルP.11

## ③取引シグナル詳細画面を表示

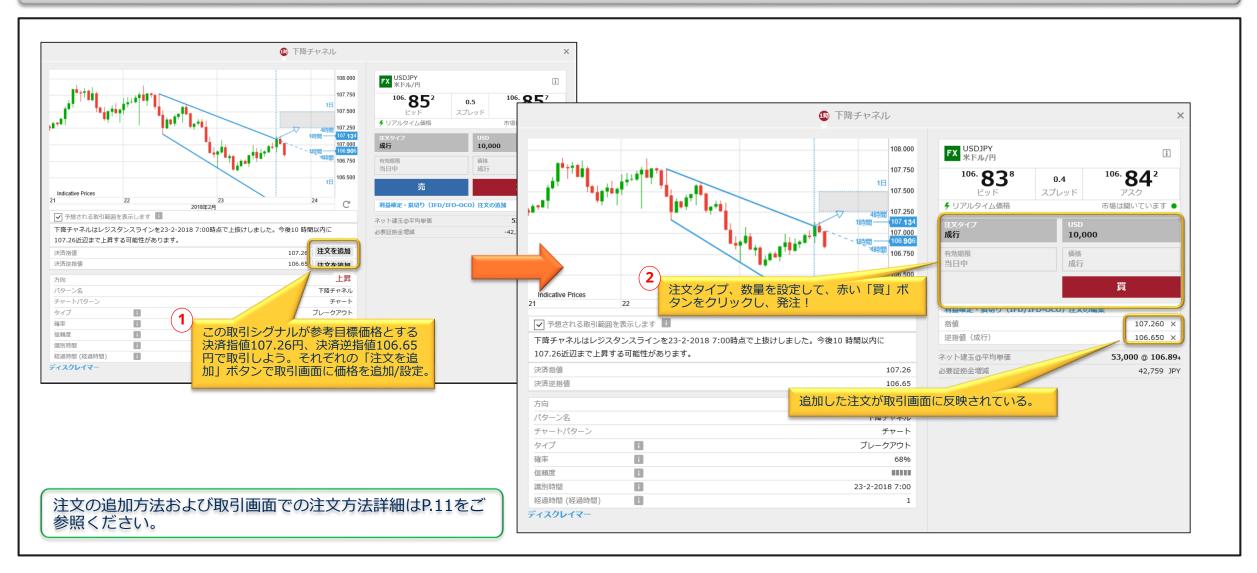
表示されたUSDJPYの取引シグナルアイコン上をクリックし、取引シグナル詳細画面を表示します。以降の説明および操作はP.5-6を参照ください。

# 取引シグナル詳細画面でUSDJPY取引シグナルの詳しい内容を確認し、注文する

▶ 選択したUSDJPY取引シグナルを見て、USDJPYはいま買い時なのか売り時なのか、そしてどこで決済したらいいのか知りたい!

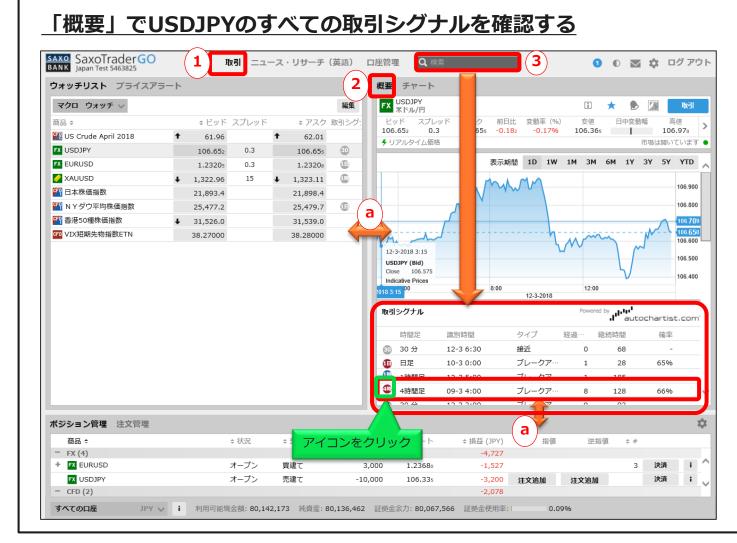


#### ▶ 取引シグナルの目標参考価格によって利益確定と損切りの価格が定まったから、実際に注文をしよう!



# 「概要」あるいは「管理画面」で全ての取引シグナルを確認する

▶ ウォッチリストでUSDJPYの取引シグナルが発生していた。最新の取引シグナルだけでなくUSDJPYの全ての取引シグナルが見たい!



### ①取引画面を表示させる

取引ツール上部のメニューより「取引」を選択します。

#### ②概要を表示させる

「概要」をクリックし概要画面を表示させます。概要画面の外枠 (③)でマウスを上下左右にドラッグしますと概要画面のサイズを 調整できます。

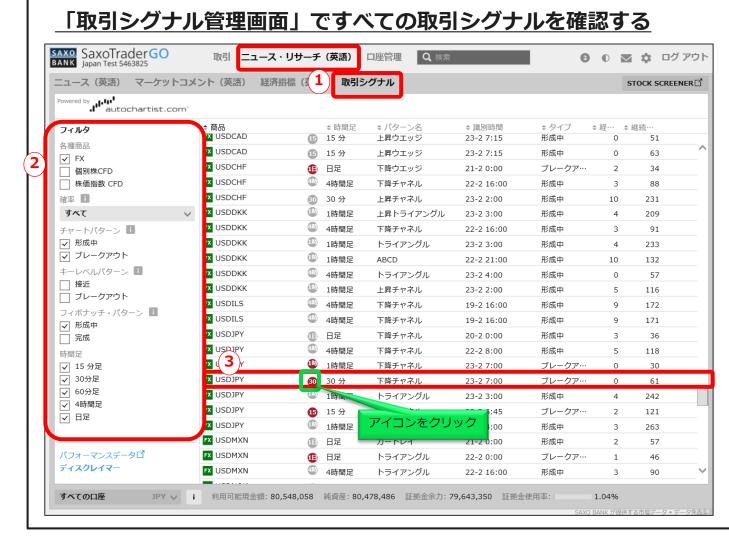
#### ③概要にUSDJPY銘柄を表示させる

取引ツール上部の検索ボックスに希望の銘柄名を入力し該当検索 結果をクリックしますと、概要下部に該当銘柄において今発生しているすべての取引シグナルが反映されます。

### ④取引シグナル詳細画面を表示

希望の取引シグナルアイコン上をクリックし取引シグナル詳細画面を表示します。以降の説明および操作はP.5-6を参照ください。

#### ▶ ウォッチリストでUSDJPYの取引シグナルが発生していた。他の銘柄の取引シグナルはどうかな?一覧でフィルターしながら見てみよう!



## ①取引シグナル管理画面を表示させる

取引ツール上部のメニューより「ニュース・リサーチ(英語)」>取引シグナルを選択し取引シグナル管理画面を表示させます。

## ②フィルターをかける

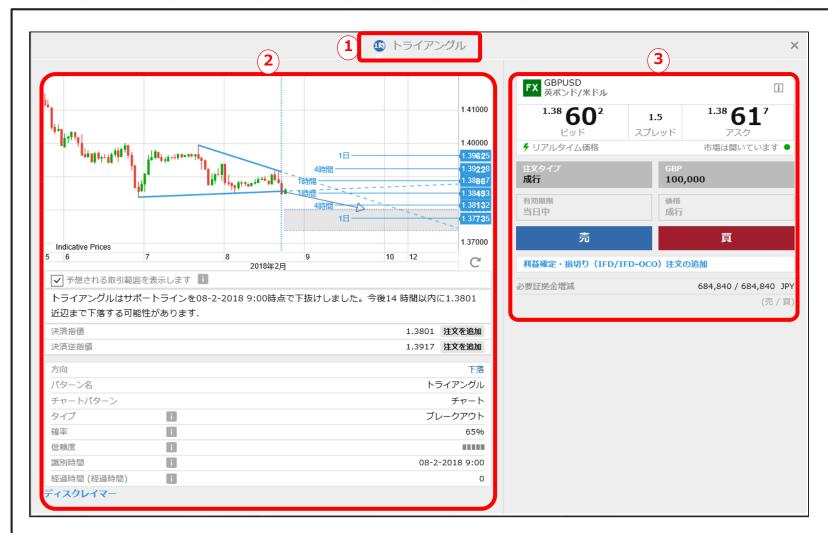
商品カテゴリーやチャートパターンなど、各種フィルターをかけて見たい取引シグナルのみを一覧で表示させます。

### ③取引シグナル詳細画面を表示

希望の取引シグナルアイコン上をクリックし取引シグナル詳細画面を表示します。以降の説明および操作はP.5-6を参照ください。

# 取引シグナル詳細画面の画面構成と各項目詳細

#### ▶ 取引シグナル詳細画面の一つ一つの項目の意味が知りたい。取引画面からの取引操作方法をもっと詳しくしりたい。



## 画面構成

- ①取引シグナルの詳細画面の上部には、パターンの 種類(トライアングルやフィボナッチなど)ととも に、時間足のアイコン、パターン名が表示されます。
- ※各パターンの詳細は<u>オートチャーティストユー</u> ザーマニュアルP.25-32をご参照ください。
- ②取引シグナル:画面左側には取引シグナルの詳細がチャートとともに表示されます。
- ③取引画面:画面右側には、取引シグナルに応じてすばやく取引ができるよう、取引画面が表示されます。

**③** 

## 各項目

取引シグナル上部には、チャートがリアルタイムで表示され、ズーム (@:チャート上で[Ctrl]+マウスホ イールを上下に動かす)やスクロール (⑥:チャート上でマウスを左右にドラッグ)などの操作ができます。 また、チャート下部の期間部分でマウスを左右にドラッグ(©)すると表示期間を伸縮できます。

(1) 矢印は、パターン完成後に期待される値動きを表し、プライスターゲット領域は、2本の平行線で、今 後到達すると期待できる価格レンジを示します。

(2) パターンのサポート・レジスタントラインの延長線上に、利益確定目標である決済指値および損切り の目安となる決済逆指値が定められ、それぞれ 4 部分に表示され、この価格を取引画面に反映し注文追 加をすることができます。追加方法は本マニュアルP.5をご参照ください。

3 取引シグナルの詳細は、チャート下部に表示されます。

パターン解説:パターンが認識された時点または現在までの動き、そして今後上昇/下降していく可能 性や、到達する目標価格などを解説しています。※フィボナッチパターンでは表示されません。

決済指値/逆指値:利益確定/損切りの参考目標価格として決済指値/逆指値の数値が計算/表示されます。 実際に決済指値/逆指値を発注するには、「注文を追加」ボタンをクリックし、取引画面を立ち上げま す。取引画面については次ページよりご確認ください。注文追加が可能なパターンはFAQをご参考くだ

**方向:**パターンの予測値動きの方向性が表示されます。上昇もしくは下降。

**パターン名:** <u>チャート</u>、<u>キーレベル</u>またはフィボナッチなどのパターンの種類が表示されます。

チャートパターン:取引シグナルの基となるパターン名が表示されます。 タイプ:パターンの完成間近/接近または完成(ブレイクアウト)を示します。

確率:パターン成功の確率は、それぞれの商品、パターン、時間足の、過去180日の統計データに基づ きます。

信頼度:取引シグナルは、以下の5つの指標を利用して、信頼度を測定します。

識別時間:パターンが特定された日時が表示されます。 経過時間: 以下が発生してからのチャートバーの本数。

パターンにおいて新規シグナル(完成間近・接近)が最初に検出されたとき。

パターンが完成あるいはブレークアウトしてから。

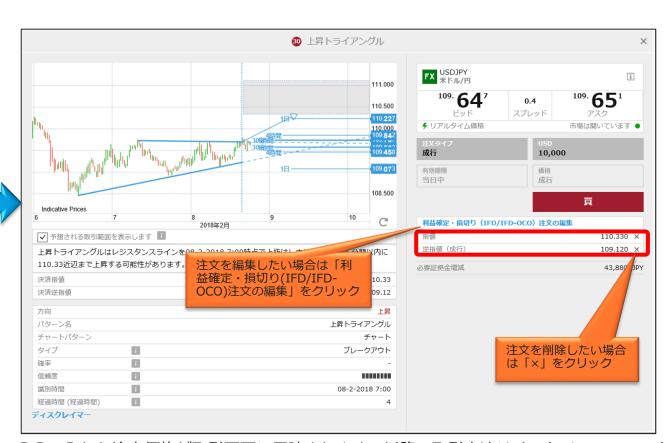
シグナルが新たに発生したときのバーの数は「0」、経過時間のバーの数はその後のチャートバーの本 数に従って増えていきます。

# 注文の追加方法詳細

#### ▶ 取引画面に注文を追加したけれど、やっぱり取り消したいときや注文価格を変更したいときはどうすればいい?



①取引シグナル詳細画面にて、決済指値/逆指値それぞれの 項目の右横「注文を追加」がございますので、注文したい方 の「注文を追加」をクリックします。



②①で入れた注文価格が取引画面に反映されます。以降の取引方法は<u>オートチャーティストユーザーマニュアルP.17</u>をご参照ください。

# 取引画面での発注方法詳細

#### ▶ 取引画面でどうやって取引数量を選択し発注するのか、決済注文を同時に入れる方法はなにか、詳しく知りたい!



#### ①商品名と実勢売買価格

#### ②注文タイプ

デフォルトの注文タイプは「成行」ですが、「取引(成行(スリッページ設定付))や「指値」、「逆指値」や「逆指値(指値)」などに変更できます。※取引商品によって、設定可能な注文タイプが異なりますのでご注意ください。

#### 3数量設定

取引数量の設定を行います。灰色背景ボックス上をクリックし、手入力もしくはプルダウンメニューから設定ができます。

#### ④利益確定・損切り(IFD/IFD-OCO)注文の追加

利益確定や損切りの注文も同時に発注したい場合は「利益確定・損切り(IFD/IFD-OCO)注文の追加)」をクリックし注文設定を行います。

#### **5**発注

成行の場合は、「買」または「売」をクリックして発注します。

▶ 取引シグナル画面で表示される取引画面は、取引ツール全体で使用される取引画面と同一です。取引画面の利用方法に関する詳細は、「トレードチケットからの新規注文方法」よりご確認ください。

#### 本マニュアルに関するご注意

- 本マニュアルは、当社が提供するサービスやツールに関する情報を提供するためのものであり、投資や特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。本マニュアルに含まれるいかなる情報も、投資に関する助言を提供するものではありません。
- 当社は、本マニュアルに含まれる情報の正確性、完全性等を保証するものではありません。
- 取引はお客様ご自身の判断と責任において行っていただくものであり、その結果生じる損益もお客様ご自身に帰属します。本マニュアルまたは本マニュアルに記載されたテクニカル分析ツールの使用に起因して万一お客様に損失が生じても、当社は一切責任を負いません。
- 本マニュアルに係る著作権その他の知的財産権は当社または情報を提供した他の会社等が保有します。権利者の許可なく、本マニュアルの一部または全部を複製、改変もしくは配信等することはできません。
- 本マニュアルは予告なく改定もしくは廃止されることがあります。

